

伊藤郁子リサイタル
vol.4

イタリア語上演 大意字幕付き

アイーダ ハイライト

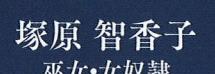
2024年 10月30日 水 18:30 開場
19:00 開演

宮城野区文化センター・パトナホール 全席自由

アイーダ
田村佳子



塙原智香子
巫女・女奴隸



ラダメス
宮里直樹



アムネリス
伊藤郁子



原田園美
ピアノ



茅根利安
祭司長ランフィス



ヴェルディ オペラ「アイーダ」より

ロマンツァ／清きアイーダ
ロマンツァ／勝って帰れ
二重唱／あなたの瞳には、よろこびの炎が輝く
裁判の場／誰があの方をお救いできるの？
三重唱／わたしたちには天が開く 他

プレイガイド

宮城野区文化センター・カワイ仙台

入場料

前売り	一般 4,000円	小・中・高生 1,000円
当日	一般 4,500円	小・中・高生 1,500円

メールでのお申し込み



- 「メール作成画面はこちら」をタップ。
- 自動でメールが開きます。
- 本文に記載の必要事項を入力してご送信ください。

Profile



いとう いくこ
伊藤郁子
メゾソプラノ



みやさと なおき
宮里直樹
テノール



たむら よしこ
田村佳子
ソプラノ

1981年から約20年間仙台オペラ協会に所属。「蝶々夫人」スズキ、「イル・トロヴァトーレ」アズチーナ、「修道女アンジェリカ」修道院長・公爵夫人、「カルメン」カルメン、「コジ・ファン・トッカ」ドレベッラ等出演。

2004年に末廣誠氏指揮、仙台フィルハーモニー管弦楽団と公募合唱団のリサイタル、2008年にピアニスト河原忠之氏を招聘し、加川広重氏の巨大水彩画と俳優の茅根利安氏出演、「レスピーギ歌曲」のみを物語りとして構成するリサイタルを開催。

2018年カトリック北仙台教会においてピアニスト原田園美氏を招き「イタリア音楽の午後」リサイタル開催。

その他「第九」ソリスト、塩釜遊ホール「ココロノキンセンアワー」等、多数出演。

郡山女子大学短期大学部音楽科卒業。

山内すみえ、中川英子、布田庸子、(故)鈴木知、田手道子、平田教之の諸氏に師事。

ジャン・フランク・リボリ、ジュリアーノ・チャンネッラ、フィオレンツァ・コッソットの公開レッスンを受講するなど研鑽を積む。ミューズの夢、カトリック北仙台教会聖歌隊所属。

東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院オペラ科修了。明治安田QOL文化財団、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。ウィーン国立音楽大学オペラ科にて2年間学ぶ。N響を始めとする国内主要オーケストラと共に演奏。その他上海交響楽団、チャイナフィルハーモニー管弦楽団、LVIVフィルハーモニックオーケストラと共に演奏。《愛の妙薬》ネモリーノ、《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《椿姫》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、《仮面舞踏会》リッカルドその他多くのオペラにて主役で出演する傍ら、多数の宗教曲コンサートでも活躍している。FM-NHK「リサイタル・ノヴァ」、NHK-BS「クラシック俱楽部」等に出演。NHKニューイヤー・オペラコンサートに出演。イタリアにてムジカリーザ・フェスティバルに2016年、2018年に出演。新国立劇場の「ばらの騎士」トノール歌手役で出演し絶賛される。第23回ザンドナーイコンコンソル第2位、第48回日伊声楽コンクール第1位。五十嵐喜芳賞、歌曲賞受賞。第10回東京音楽コンクール声楽部門 第2位(1位なし)。同時に聴衆賞受賞。その他受賞歴多数。二期会員。



つかはら ちかこ
塙原智香子
ソプラノ



はらだ そのみ
原田園美
ピアノ

郡山女子大学短期大学部音楽科卒業。
高橋啓三・平田教之・田手道子の諸氏に師事。
福島オペラ協会結成記念公演「ラ・ボエーム」アマデウス室内管弦楽団演奏会「魔笛」ブリマヴェーラ演奏会、グルッポ・ゼッフィロ演奏会等に出演。
福島県伊達市にて女声合唱コロ・アミーコ、月館リリーコーラス指導。
だて声楽協会会員。

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。
第16回ぐんま新人演奏会合格、出演。第19回草津夏期国際音楽アカデミーに群馬県派派遣員として参加。第18回練馬文化センター新人演奏会合格、優秀賞受賞。
東京ニューシティフィルハーモニックとシェーマン「ピアノ協奏曲」を協演等、数々の演奏会に出演。ソロ、アンサンブルピアニストとして活動の後、2004年渡伊。コレベティタールとして研鑽を積む。IBLA World Competitionにて伴奏優秀賞受賞。

2005年若手歌手の登竜門として歴史あるスボレート実験歌劇場アカデミーに首席合格し、同劇場のオペラ歌手養成コースのコレベティタール、音楽スタッフ等を務めた。2006年帰国後には、ノルドフィヨルドオペラ(ノルウェー)からの招聘を受け、2007年より数回に渡りコレベティタール、音楽スタッフとして参加。
現在新国立劇場オペラ研修所ピアニストを務めるなど若手の育成にも携わる他、様々なプロダクションに音楽スタッフとして参加。また全国各地でアーティストの共演ピアニストとしても活動の場を広げている。

仙台市出身 1979年「劇団I.Q150」を旗揚げ、26年間同劇団の舞台に立ち、パルテン・多摩小劇場フェスティバル、下北沢演劇祭、愛知県芸術劇場フェスティバルなどを経験する。1999年宮城県芸術選奨新人賞受賞。2011年東日本大震災を契機に心の復興を芸術面で支援する「ココロノキンセンアワー」を結成。佃典彦氏の「カレー屋の女」をソウル、東京、東北各地で上演し、Alice特別賞を受賞する。2014年からは笠井賢一氏を演出として招き「言葉の海へ」「明治に先駆けた雪国の人二人」「桜の森の満開の下」をプロデュース、出演し東京と東北各地で上演。チョロ奏者の山本純氏との語り芝居「セロ弾きのゴーシュ」はロングランを続いている。また、「奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」(仙台市)、「HAPPYふくしま隊」(福島県)、「おもてなし二本松少年隊」(二本松市)のアドバイザー、ヒューマンアカデミー仙台校非常勤講師として俳優の育成にも力を入れている。



ちのね としやす
茅根利安
俳優

〈監修〉田手道子・平田教之
〈舞台監督〉(有)舞台監督工房
〈字幕〉idographics 大宮司勇
〈衣裳〉ギャラリーふおか～ゆ～
〈ヘアメイク〉クルル